



ガラス工房るん

GEAD (ギアッド)

布一途 (ふいっと)



「工芸作家とつながろう」 クラフトウィークの楽しみ方！

おすすめの楽しみ方
を、製作委員会の方
に聞いてみました。

「作家」と聞くと気難しそうなイメージですが、気さくな方ばかりです。ぜひこの機会に、いろんな話を聞いてみてください。



田川剛さん

実際に作品を作っている現場で直接買うという経験は、ただ既製品を買うこととはまた違った思い出に残ります。例えばコーヒーを飲むたびに作家の顔が浮かぶような、思い出に残る逸品を見つけてほしいです。

普段の生活の中で使える作品がたくさんそろっています。地元の人
の暮らしがちょっと豊かになるような出会いがあればうれしいです。

クラフトウィーク期間中、オープンスタジオに参加している工房
を巡るスタンプラリーが開催されます。スタンプを3つ集めるとオリ
ジナル手ぬぐいと交換、スタンプ5つでクラフトウィーク参加工
房の作品などが当たるクラフトガチャに挑戦できます！



中西一矢さん



加古勝己さん



**つながった場所
丹波篠山の魅力とこれから**

クラフトヴィレッジ製作委員会の
加古勝己さん、田川剛さん、中西一
矢さんに話を伺いました。

加古さんは陶芸の創作活動の場と
して丹波篠山を選ばれ、田川さんは
全国通訳案内士として日本だけでなく
世界に向けて丹波篠山の魅力を発信
されています。そんなお二人に丹
波篠山の魅力を聞いてみると、加古
さんは「自然豊かな環境と阪神間へ
のアクセスのよさ」、田川さんは「日
本全国どこへ行っても見られる大型
ショッピングセンターや大手チエー
ン店などのまちなみがないこと」と
話されました。

また、クラフトヴィレッジの活動
を通していろんな作家さんとなが
る中で加古さんは、この風土の魅力
を感じて集まった作家同士に、似た
空気感を感じることもあったよう
です。その点は共感される移住者も多
いのではないのでしょうか。

クラフトヴィレッジ製作委員会
は、ゆるく気軽なつながりを広げな
がら、思いついたことに取り組みと
いうスタンスだそうです。そのため、
今回のクラフトウィークで開かれ
る、木こりと木工家によるイベント
（「トライ・ユージング!!」や、「珈琲
とマグカップ展」のように、クラフ
トヴィレッジがきっかけでつなが
った作家間で、新しい企画が立ち上

ることも頼も
しく見守って
おられます。

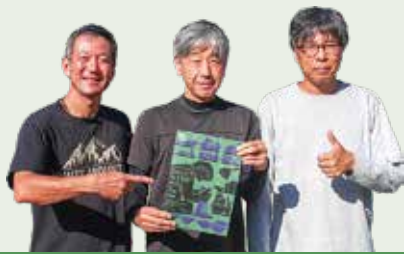
デザイナー
の中西さんは
これらの活動
を通して、「も
のづくりのお
もしろさを、
人付き合ひの
中から感じて
もらい、地元から次世代が育つこ
と」に希望を抱いておられます。

共通の魅力でつながった丹波篠山
を、存分に活躍の舞台にしていだ
きたいですね。

豊かさとは

先の見えない時代と言われる現
代、地域で衣食住をまかなえること
は豊かさだと感じます。農作物に関
しては自然にイメージできました
が、今回の取材を通じて、暮らしの
道具にも「顔の見える生産者」が
いるのはすてきなと思いました。

大量生産・大量消費の時代に、「も
のづくり」を大切に守り継ぐ文化
は、持続可能な社会の一步ではない
でしょうか。丹波篠山が、多くの工
芸作家を惹きつけた豊かな自然と
もに、「ものづくり」が大切に守ら
れるふるさとであってほしいと思
います。



クラフトヴィレッジ製作委員会の皆さん
田川さん、加古さん、中西さん(左から)



見て、 体験して、 つながる、

TAMBASASAYAMA CRAFT WEEK

ー タンバササヤマ クラフトウィーク ー

人が好き まちが好き
**街かど
Report**
レポート

11/22日-29日

昇陽窯

細工所の竹細工
工房もりた

I NABA アナホッドワークス
WOOD WORKS

陶芸、木工、ガラス、革、染色など、さまざま
なジャンルの作り手が活動している丹波篠山。そ
んな「ものづくりのまち」の魅力に触れられるク
ラフトウィークが今年も開催されます。オープ
ンスタジオやクラフトマーケットを通して、作り手
の技やこだわりに出会ってみませんか。

問い合わせ 商工観光課 ☎ 552-6907



リポーター 西野奈緒さん

クラフトヴィレッジとは

丹波篠山には、伝統工芸として長
い歴史を持つ丹波焼のほかにも、さ
まざまな分野の工芸品があります。
その作り手の多くは、創作活動の場
として丹波篠山を選んで移住してこ
られ、それぞれ制作に打ち込まれて
います。そうした工芸作家が「つなが
り、さらに作家と市民が「つながる場
を設けよう」と立ち上がったのが、丹
波篠山クラフトヴィレッジです。そ
の中心メンバーには、工芸作家だけ
でなく、デザイナーや通訳案内士が
参加し、それぞれの得意分野を生か
して活動しています。

年間を通じて、「学ぶ工芸」や「工
房ツアー」を開催していますが、そ
の中でも特別な1週間として開催さ
れるのがクラフトウィークです。

**さらに気軽に
集まれる場所へ**

6年目を迎える今年は、11月22日
(日)から29日(日)に開催されま
す。工芸作家の作品が一堂に会する
「グッドクラフトマーケット」や、

ものづくりの現場をめぐる「オープ
ンスタジオ」、木こり・木工家によ
る木工展示やワークショップを行う
「トライ・ユージング!!」、個性豊か
なマグカップが集う「珈琲とマグカ
ップ展」など催しが盛りだくさん。
オープニングとなる「グッドクラ
フトマーケット」は22日(日)、23日
(月・祝)に篠山郵便局横の大手前南
駐車場で開催されます。前回まで王
地山陶器所で行われていましたが、
規模を大きくしてより多くの方に来
てもらえる場所に変更されました。
40人を超える作家の工芸品の販売プ
ースや飲食ブース、体験コーナーも
設けられ、丹波篠山で生み出された
特別な一品と出会うことができます。

また、期間を通して行われる「オ
ープンスタジオ」は、市内27の工房
が公開され、自由に訪ねることがで
きます(予約制の工房あり)。また、
事前予約をすることで



ホームページ